

天龍の子ら

令和6年5月2日 No.2 天龍小学校・天龍中学校

小中全校36名、令和6年度元気にスタート!!

4月4日(木)に小中別々に入学式が行われ、令和6年度がスタートし、1ヶ月が過ぎました。小中併設校として新たなスタートを切りましたが、児童生徒36名、それぞれに新たな学年、新たな気持ちでよいスタートが切れたように思います。また、小学生と中学生が同じ校舎で生活をするということで、新たな日課となり、朝の始業8:15、清掃開始13:35、清掃終了13:50の3回だけはチャイムが鳴りますが、その他はノーチャイムとなりましたが、子どもたちも職員もだいぶ慣れ、学校生活が落ち着いてきました。これから、小中併設の良さを、体験したり発見したりして充実した学校生活に繋がってきたいと思います。



願いを込めてブッポウソウ巣箱かけ(みどりの少年団活動)



4月10日(水)にみどりの少年団 団結団式が行われ、翌日の11日(木)にブッポウソウの巣箱かけが行われました。いよいよ今年度のブッポウソウの保護活動がスタートしました。役場前で出発の会を行い、永嶺村長から激励の言葉をかけていただき、木登り班(5・6年生)、高所作業班(3・4年生)に分れて坂部、中井侍方面から為栗、折立方面など村内各所に2月に作成した巣箱をかけました。今回の活動では、ブッポウソウを守る会、役場、飯伊森林組合、南信州振興局、板倉電設の皆さんに子どもたちの安全確保、安全な作業のためにお世話になりました。6月25日(火)に観察会を予定しています。1ヶ所でも多くブッポウソウの営巣が確認できることを願っています。



4月10日(水)に避難訓練を行いました。新しくなった校舎、小中合同での初めての避難訓練となります。地震が発生し、その後、学校内で火災が発生したことを想定して、教室から校庭までの基本的な避難の経路を確認しました。子どもたちは、放送をよく聞き、落ち着いて真剣に訓練を行っていました。校舎が新しくなった関係で、校庭に出る方法が、玄関だけでなく、2階廊下から体育館、西階段

小中合同で避難訓練の実施

4月10日(水)に避難訓練を行いました。新しくなった校舎、小中合同での初めての避難訓練となります。地震が発生し、その後、学校内で火災が発生したことを想定して、教室から校庭までの基本的な避難の経路を確認しました。子どもたちは、放送をよく聞き、落ち着いて真剣に訓練を行っていました。校舎が新しくなった関係で、校庭に出る方法が、玄関だけでなく、2階廊下から体育館、西階段



から体育館渡り廊下、音楽室、図書館から非常階段などいくつも考えられるようになりました。今後は、放送をよく聞き、どのように避難することが一番安全なのかを判断できる力を高めていきたいと思えます。

児童活動開始

4月30日に児童総会が行われ、今年度の児童会活動について承認されました。今年度の児童会スローガン「未来へはばたけ天龍小」です。小中学校が一緒になって最初の年にみんなで協力して成長したいという願いがこもっています。



生徒会活動開始

4月23日に生徒総会が行われ、今年度の生徒会活動について承認されました。今年度の生徒会スローガンは「花～切磋琢磨～」です。仲間同士、お互いに助け合って向上し、花にはそれぞれ花言葉があるようにそれぞれの個性をかけあわせながら活動したいという願いがこもっています。



参観日、引渡し訓練、学級懇談会、PTA 総会など

ありがとうございました。

4月26日(金)は、今年度最初の授業参観を行いました。ご多用の中、午前中から授業を参観し、その他、引渡し訓練等盛りだくさんの1日となりましたが、多くの保護者のみなさんにご来校いただきありがとうございました。子どもたちの様子はいかがだったでしょうか。どの学年もめあてをもち、課題に向かって追究している姿が見られました。また、よもぎ団子を協力しあって調理している様子やグループで対話しながら考え合う様子も見られました。今後も子ども達の主体的な学習、一人でもグループでも追究し深められる学習をさらに高めていきたいと思えます。



また、校長講話では急なグループの話し合いにご参加いただきありがとうございました。

【読書についての話し合いから】

- ・絵本なら家にいっぱいある
- ・小さい頃は読み聞かせをしていた
- ・宿題の音読で精一杯
- ・新聞を取っていない。
- ・新聞を読むことの意味は？
- ・読ませたい
- ・自分でも読みたい
- ・読み始めるとよさや面白さが分かる
- ・興味のある本、好きな本を読む
- ・読書の入り口が難しい

4月の学校の様子から(一緒に遊び、掃除、給食)



5月4日(土)オケ友音楽祭に天龍熊伏太鼓が出演します。3年生以上の有志が参加し、2曲演奏をします。 5月4日(土) 19:00～ なんでも館(村民は入場無料)